

平成21年決算特別委員会 事業評価シート

会派名： 日本共産党

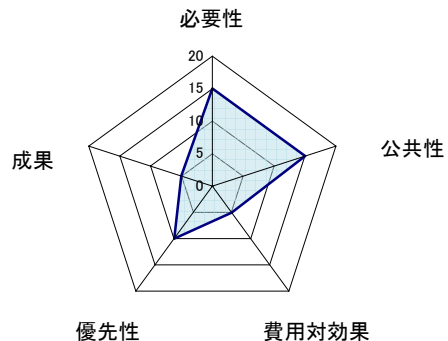
No.	予算科目	事業名	事業報告書詳細ページ
9	商工費	多摩商工会議所補助事業	844

1 項目別評価（事前評価）

評価項目	評価基準（該当右欄に○）	評価点	評価コメント（100字以内）
(1)必要性 (市民ニーズ)	①きわめて必要性が高い(20点) ②必要性が高い(15点) ③どちらかといえば必要性がある(10点) ④必要性が低い(5点) ⑤必要性がない(0点)	○ 15	市内中小業者への支援を基本的任務とする当「会議所」への支援という点で、必要性は高いが、すべての中小業者が当「会議所」に加盟しているわけではない。
(2)公共性 (市が行わなければならないか)	①市が行わないといけない(20点) ②公共性が高い(15点) ③どちらかといえば市が実施(10点) ④公共性が低い(5点) ⑤公共性がない(0点)	○ 15	当「会議所」の事業自体は、商工会議所法にもとづくもので、公共性は高い。しかし、市内中小業者を直接支援するものではない。
(3)費用対効果 (コストに見合った成果があるか)	①きわめて効果的である(20点) ②効果的である(15点) ③どちらかといえば効果的(10点) ④どちらかといえば非効果的(5点) ⑤非効果的である(0点)	○ 5	市からすれば、当「会議所」を支援することで間接的に市内中小業者を支援することになっているが、その分、効果が見えない。
(4)優先性 (他事業に優先し実施する必要があるか)	①きわめて優先性が高い(20点) ②優先性が高い(15点) ③どちらかといえば優先性がある(10点) ④優先性が低い(5点) ⑤優先性がない(0点)	○ 10	市内中小業者への支援という点では、当「会議所」への支援という間接的支援だけではなく直接的支援の方法もあり、これに比べて格段に優先性が高いとは言えない。また、他の業者団体への支援もすすめるべき。
(5)成果 (目標の達成状況)	①きわめて成果があがっている(20点) ②成果があがっている(15点) ③どちらかといえばあがっている(10点) ④どちらかといえばあがっていない(5点) ⑤成果はあがっていない(0点)	○ 5	当「会議所」による一定の経営指導の実施は、補助金の成果ともいえるが、この不況のなか、目に見える成果がほしい。

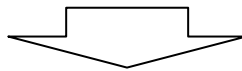
2 全体評価（事前評価）

全体のバランス・事業の位置づけなど(200字以内)
「必要性」「公共性」は、商工会議所の性格上、当然、高いわけだが、実態では、「優先性」が低く、その分、「費用対効果」「成果」がはっきり見えない。



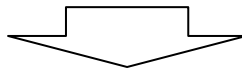
3 第1次評価（事前評価）

評価	評価基準	合計評価点	判定理由(150字以内)
3	5 きわめて良好である 80点以上	50	総合点は、「おおむね適正である」だが、それは、商工会議所の法的な位置づけによる「必要性」「公共性」が高いことによるもので、市内中小業者支援という当「会議所」の役割を果たさせることで、「優先性」を高め、「費用対効果」「成果」を高めることができる。
	4 適正である 60～79点		
	3 おおむね適正である 40～59点		
	2 問題がある 20～39点		
	1 不適正である 19点以下		



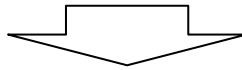
4 決算審査における確認事項 (300字以内)

決算審査では、3名の委員から質疑があり、補助金を交付される側の商工会議所の活動について、「会員数の減少の原因」「補助金の使途は？」などについて指摘があり、それぞれ、「景気低迷」、「経営改善普及事業にあてている」などの答弁があった。また、2008年度の目標としてかかっていた「市域内の事業所についての実態調査を共同で実施」ができなかったことについては、「経済環境の急激な悪化への対応を優先したため」との答弁があった。



5 現在の社会状況等

市の財政状況・国及び都の動き・市民生活などをふまえた、改善・効率化・見直しの方向性(200字以内)
商工会議所は、商工会議所法にもとづいて設置されている法人で、「商工業に関して、相談に応じ、又は指導を行うこと」(同法第9条第13号)、など、中小業者への支援が重要な任務となっている。現行の多摩商工会議所がそういう任務を果たしているか？ 補助金が適切に使われているか？などを検証するため、当面、市と市議会がきちんと状況をつかむしくみをつくる必要がある。



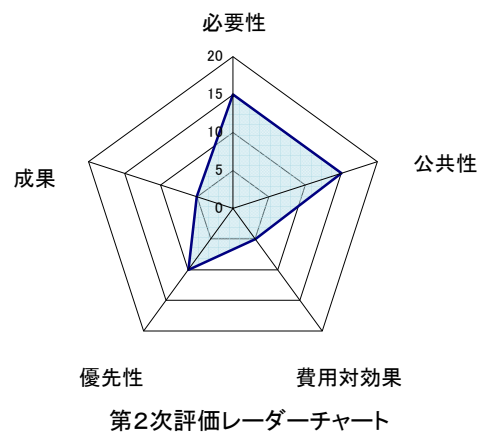
6 第2次評価 (修正・今後の方向性)

(1) 項目別評価及び全体評価 ※評価基準等は、第1次評価と同じ

評価	合計評価点	(1) 必要性	(2) 公共性	(3) 費用対効果	(4) 優先性	(5) 成果	全体評価(100字以内)
3	50	15	15	5	10	5	1次評価と同じ。

(2) 評価コメント

評価の補足・修正理由など(300字以内)
すぐできることとして、多摩商工会議所の役員、市内中小業者代表、市担当部署、市議会代表(議長と担当の総務常任委員会)とが、一堂に会して、中小業者支援をテーマに、自由な意見交換の場を設けたらどうだろうか？ ちなみに中小業者支援の中身としていまあげられることは、「仕事の確保」「資金繰り」「税金対策」などであると思われる。



(3) 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由(200字以内)
3	5 拡充する 4 現状のまま継続する 3 改善・効率化し継続 2 見直しのうえ縮小する 1 休止・廃止	現行の多摩商工会議所が、市内中小業者支援という任務を果たしているか？ 補助金が適切に使われているか？などを検証するため、当面、市と市議会がきちんと状況をつかむしくみをつくる。また、同会議所に加盟していない業者やほかの業者団体に加入している業者もふくめ、中小業者支援の総合的な事業を立ち上げる必要がある。

※特記事項(200字以内)

なし。

平成21年決算特別委員会 事業評価シート

会派名： 公明党

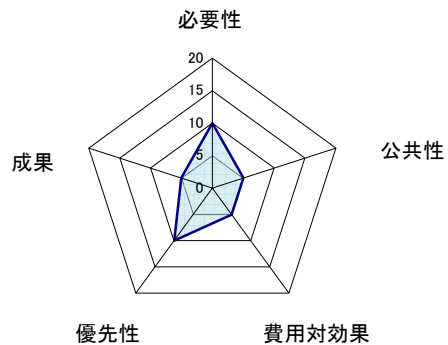
No.	予算科目	事業名	事業報告書詳細ページ
9	商工費	多摩商工会議所補助事業	844

1 項目別評価（事前評価）

評価項目	評価基準（該当右欄に○）	評価点	評価コメント（100字以内）
(1)必要性 (市民ニーズ)	①きわめて必要性が高い(20点) ②必要性が高い(15点) ③どちらかといえば必要性がある(10点) ○ ④必要性が低い(5点) ⑤必要性がない(0点)	10	市民ニーズより事業者が対象。
(2)公共性 (市が行わなければならないか)	①市が行わないといけない(20点) ②公共性が高い(15点) ③どちらかといえば市が実施(10点) ④公共性が低い(5点) ⑤公共性がない(0点) ○	5	商工業を支援することで、中小企業が機能していく。
(3)費用対効果 (コストに見合った成果があるか)	①きわめて効果的である(20点) ②効果的である(15点) ③どちらかといえば効果的(10点) ④どちらかといえば非効果的(5点) ⑤非効果的である(0点) ○	5	経営改善普及事業が予算の大半である。
(4)優先性 (他事業に優先し実施する必要があるか)	①きわめて優先性が高い(20点) ②優先性が高い(15点) ③どちらかといえば優先性がある(10点) ○ ④優先性が低い(5点) ⑤優先性がない(0点)	10	
(5)成果 (目標の達成状況)	①きわめて成果があがっている(20点) ②成果があがっている(15点) ③どちらかといえばあがっている(10点) ④どちらかといえばあがっていない(5点) ⑤成果はあがっていない(0点) ○	5	多摩商工会議所の機能が不十分。会員が減少している。

2 全体評価（事前評価）

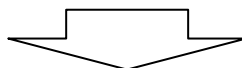
全体のバランス・事業の位置づけなど(200字以内)
この補助事業は必要だが、多摩商工会議所の人事・組織の硬直化が見られる。もっと、市と緊密な連携をとり、商工業の発展に寄与すべきである。



第1次評価レーダーチャート

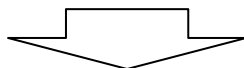
3 第1次評価（事前評価）

評価	評価基準	合計評価点	判定理由(150字以内)
2	5 きわめて良好である 80点以上	35	商工会議所としての機能が事業者には満足していない。
	4 適正である 60～79点		
	3 おおむね適正である 40～59点		
	2 問題がある 20～39点		
	1 不適正である 19点以下		



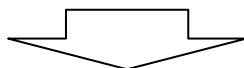
4 決算審査における確認事項 (300字以内)

商工会議所と商工会の違いがあるようだ。



5 現在の社会状況等

市の財政状況・国及び都の動き・市民生活などをふまえた、改善・効率化・見直しの方向性(200字以内)



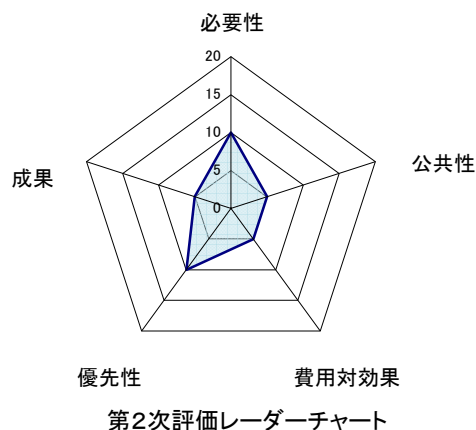
6 第2次評価 (修正・今後の方向性)

(1)項目別評価及び全体評価 ※評価基準等は、第1次評価と同じ

評価	合計評価点	(1)必要性	(2)公共性	(3)費用対効果	(4)優先性	(5)成果	全体評価(100字以内)
2	35	10	5	5	10	5	

(2)評価コメント

評価の補足・修正理由など(300字以内)



(3)今後の方向性

評価	評価基準	判定理由(200字以内)
3	5 拡充する 4 現状のまま継続する 3 改善・効率化し継続 2 見直しのうえ縮小する 1 休止・廃止	定期的な協議を行い、商工業の課題に取り組むことが必要である。

※特記事項(200字以内)

平成21年決算特別委員会 事業評価シート

会派名： 多摩市議会自由民主党

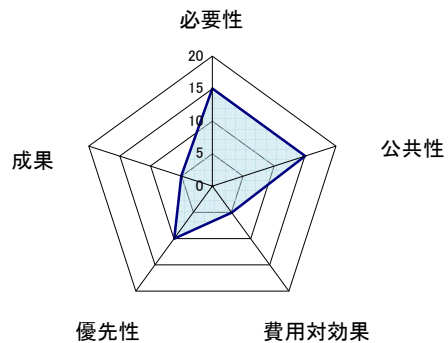
No.	予算科目	事業名	事業報告書詳細ページ
9	商工費	多摩商工会議所補助事業	844

1 項目別評価（事前評価）

評価項目	評価基準（該当右欄に○）	評価点	評価コメント（100字以内）
(1)必要性 (市民ニーズ)	①きわめて必要性が高い(20点) ②必要性が高い(15点) ③どちらかといえば必要性がある(10点) ④必要性が低い(5点) ⑤必要性がない(0点)	○ 15	
(2)公共性 (市が行わなければならないか)	①市が行わないといけない(20点) ②公共性が高い(15点) ③どちらかといえば市が実施(10点) ④公共性が低い(5点) ⑤公共性がない(0点)	○ 15	
(3)費用対効果 (コストに見合った成果があるか)	①きわめて効果的である(20点) ②効果的である(15点) ③どちらかといえば効果的(10点) ④どちらかといえば非効果的(5点) ⑤非効果的である(0点)	○ 5	市内中小企業の育成には、公共の手助けも一定程度必要であるが、効果を検証する手立てが少なく、厳しい評価とならざるを得ない。
(4)優先性 (他事業に優先し実施する必要があるか)	①きわめて優先性が高い(20点) ②優先性が高い(15点) ③どちらかといえば優先性がある(10点) ④優先性が低い(5点) ⑤優先性がない(0点)	○ 10	
(5)成果 (目標の達成状況)	①きわめて成果があがっている(20点) ②成果があがっている(15点) ③どちらかといえばあがっている(10点) ④どちらかといえばあがっていない(5点) ⑤成果はあがっていない(0点)	○ 5	中小企業の経営者からも、会議所に期待する声は少ない。また、会員が減少している実態は問題といえる。

2 全体評価（事前評価）

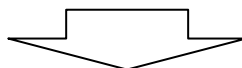
全体のバランス・事業の位置づけなど(200字以内)
決算審査において、毎年のように問題とされる事業である。すでにこの事業の限界があるのではないだろうか。抜本的な改善をのぞむ。



第1次評価レーダーチャート

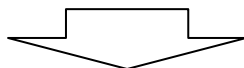
3 第1次評価（事前評価）

評価	評価基準	合計評価点	判定理由(150字以内)
3	5 きわめて良好である 80点以上	50	
	4 適正である 60～79点		
	3 おおむね適正である 40～59点		
	2 問題がある 20～39点		
	1 不適正である 19点以下		



4 決算審査における確認事項 (300字以内)

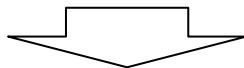
[Blank area for confirmation items]



5 現在の社会状況等

市の財政状況・国及び都の動き・市民生活などをふまえた、改善・効率化・見直しの方向性(200字以内)

[Blank area for social situation]



6 第2次評価 (修正・今後の方向性)

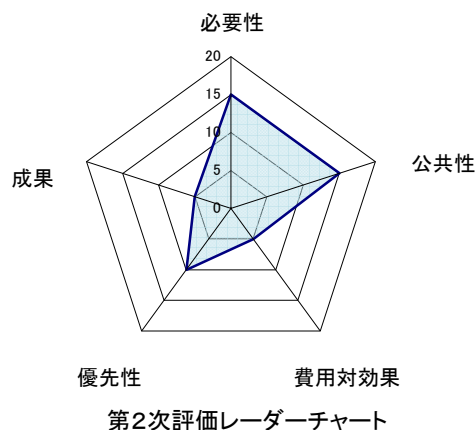
(1)項目別評価及び全体評価 ※評価基準等は、第1次評価と同じ

評価	合計評価点	(1)必要性	(2)公共性	(3)費用対効果	(4)優先性	(5)成果	全体評価(100字以内)
3	50	15	15	5	10	5	[Blank area for overall evaluation]

(2)評価コメント

評価の補足・修正理由など(300字以内)

[Blank area for evaluation comments]



(3)今後の方向性

評価	評価基準	判定理由(200字以内)
3	5 拡充する 4 現状のまま継続する 3 改善・効率化し継続 2 見直しのうえ縮小する 1 休止・廃止	商工会議所自体の体質改善が必要ではないだろうか。

※特記事項(200字以内)

小売店等の零細業者にとっては商工会議所自体が魅力あるものになっていない。事業者と定期的な意見交換の場を設けることが急務。

[Blank area for special notes]

平成21年決算特別委員会 事業評価シート

会派名： 改革ゆいの会

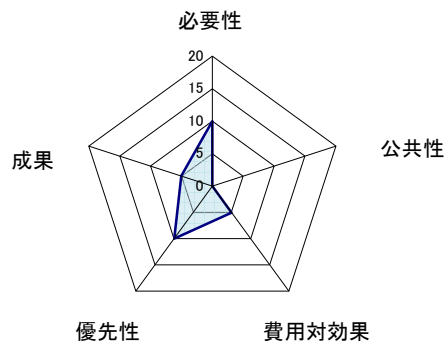
No.	予算科目	事業名	事業報告書詳細ページ
9	商工費	多摩商工会議所補助事業	844

1 項目別評価（事前評価）

評価項目	評価基準（該当右欄に○）	評価点	評価コメント（100字以内）
(1)必要性 （市民ニーズ）	①きわめて必要性が高い(20点) ②必要性が高い(15点) ③どちらかといえば必要性がある(10点) ○ ④必要性が低い(5点) ⑤必要性がない(0点)	10	中小企業への経営診断、融資相談などを積極的に展開されることを希望。
(2)公共性 （市が行わなければならないか）	①市が行わないといけない(20点) ②公共性が高い(15点) ③どちらかといえば市が実施(10点) ④公共性が低い(5点) ⑤公共性がない(0点) ○	0	公共性にはそぐわない。独自性を発揮させるべき。
(3)費用対効果 （コストに見合った成果があるか）	①きわめて効果的である(20点) ②効果的である(15点) ③どちらかといえば効果的(10点) ④どちらかといえば非効果的(5点) ○ ⑤非効果的である(0点)	5	補助金を本来の目的に沿った事業展開とするべきである。
(4)優先性 （他事業に優先し実施する必要があるか）	①きわめて優先性が高い(20点) ②優先性が高い(15点) ③どちらかといえば優先性がある(10点) ○ ④優先性が低い(5点) ⑤優先性がない(0点)	10	市内の商工業発展のために尽力されることを望む。
(5)成果 （目標の達成状況）	①きわめて成果があがっている(20点) ②成果があがっている(15点) ③どちらかといえばあがっている(10点) ④どちらかといえばあがっていない(5点) ○ ⑤成果はあがっていない(0点)	5	改善の余地は大いにある。

2 全体評価（事前評価）

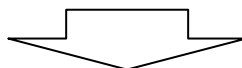
全体のバランス・事業の位置づけなど(200字以内)
市と商工会議所との綿密な連携が必要。



第1次評価レーダーチャート

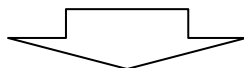
3 第1次評価（事前評価）

評価	評価基準	合計評価点	判定理由（150字以内）
2	5 きわめて良好である 80点以上	30	総合的に判断した。
	4 適正である 60～79点		
	3 おおむね適正である 40～59点		
	2 問題がある 20～39点		
	1 不適正である 19点以下		



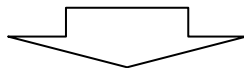
4 決算審査における確認事項 (300字以内)

現在の商工会議所は、大企業のみを相手にしているかのような質疑がされていた件は、注目したい。



5 現在の社会状況等

市の財政状況・国及び都の動き・市民生活などをふまえた、改善・効率化・見直しの方向性(200字以内)



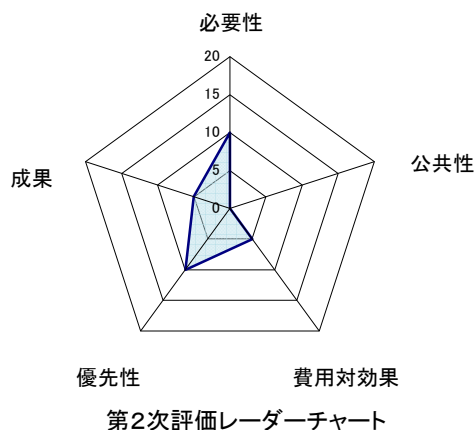
6 第2次評価 (修正・今後の方向性)

(1)項目別評価及び全体評価 ※評価基準等は、第1次評価と同じ

評価	合計評価点	(1)必要性	(2)公共性	(3)費用対効果	(4)優先性	(5)成果	全体評価(100字以内)
2	30	10	0	5	10	5	再度総合的に判断した。

(2)評価コメント

評価の補足・修正理由など(300字以内)
市内中小企業への更なる関心を持って事業展開すべきではないかと考える。



(3)今後の方向性

評価	評価基準	判定理由(200字以内)
3	5 拡充する 4 現状のまま継続する 3 改善・効率化し継続 2 見直しのうえ縮小する 1 休止・廃止	総合的に判断した。

※特記事項(200字以内)

平成21年決算特別委員会 事業評価シート

会派名：生活者ネット・無所属の会

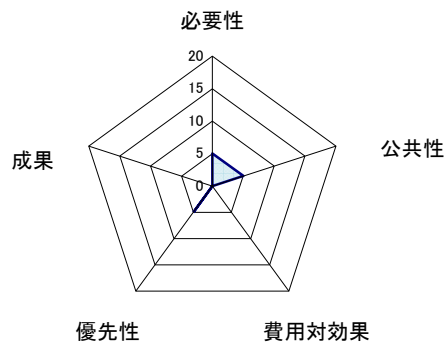
No.	予算科目	事業名	事業報告書詳細ページ
9	商工費	多摩商工会議所補助事業	844

1 項目別評価（事前評価）

評価項目	評価基準（該当右欄に○）	評価点	評価コメント（100字以内）
(1)必要性 (市民ニーズ)	①きわめて必要性が高い(20点) ②必要性が高い(15点) ③どちらかといえば必要性がある(10点) ④必要性が低い(5点) ⑤必要性がない(0点)	5	中小企業事業者に全市的に求められていない。
(2)公共性 (市が行わなければならないか)	①市が行わないといけない(20点) ②公共性が高い(15点) ③どちらかといえば市が実施(10点) ④公共性が低い(5点) ⑤公共性がない(0点)	5	旧来の体質改善がなされない限り、中小企業支援は、この予算を充てれば既に別の枠組みでも可能になりつつある。
(3)費用対効果 (コストに見合った成果があるか)	①きわめて効果的である(20点) ②効果的である(15点) ③どちらかといえば効果的(10点) ④どちらかといえば非効果的(5点) ⑤非効果的である(0点)	0	ないに近い。
(4)優先性 (他事業に優先し実施する必要があるか)	①きわめて優先性が高い(20点) ②優先性が高い(15点) ③どちらかといえば優先性がある(10点) ④優先性が低い(5点) ⑤優先性がない(0点)	5	...
(5)成果 (目標の達成状況)	①きわめて成果があがっている(20点) ②成果があがっている(15点) ③どちらかといえばあがっている(10点) ④どちらかといえばあがっていない(5点) ⑤成果はあがっていない(0点)	0	ないに近い。

2 全体評価（事前評価）

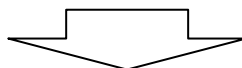
全体のバランス・事業の位置づけなど(200字以内)
 中小企業事業資金貸付あっせんの窓口としての機能以外、補助金に相当する成果を市はどのように評価しているのか。市内中小事業者は廃業が拡大するなど深刻。各事業者だけを対象にするだけでなく、商店街規模を視野に入れて他の活性化事業との連携を図るなど、「わが道を行く」体質の改善を市も求めてほしい。



第1次評価レーダーチャート

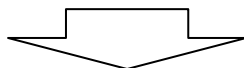
3 第1次評価（事前評価）

評価	評価基準	合計評価点	判定理由(150字以内)
1	5 きわめて良好である 80点以上	15	上記を総合して。
	4 適正である 60～79点		
	3 おおむね適正である 40～59点		
	2 問題がある 20～39点		
	1 不適正である 19点以下		



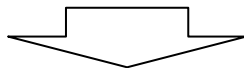
4 決算審査における確認事項 (300字以内)

市内中小企業への経営指導がどの程度なされているのか疑問であり、市も検証していない。20年度倒産は市内で12件。建設が多い。市、議員(担当委員会)、商工会議所、市内中小事業者など一堂に会して、市内事業者が地域で事業を続けていくために必要な支援とは何か、話し合っはどうかという提案あり。意思を示した各会派はおおむね賛成。



5 現在の社会状況等

市の財政状況・国及び都の動き・市民生活などをふまえた、改善・効率化・見直しの方向性(200字以内)
大型店舗誘致は経済を活性化したような印象を与えるが、地域につなぐりない企業は撤退も早い。経済悪化による小規模事業者への影響は長引くと思われるが、市も会議所も事業資金貸付あつせん後の追調査を行う手段を未だ持っていない。市は、市内小規模事業者全体の活性化につながる方法を早急に講じる必要があるが、商工会議所の今の体質、体制では、担えないのではないか。



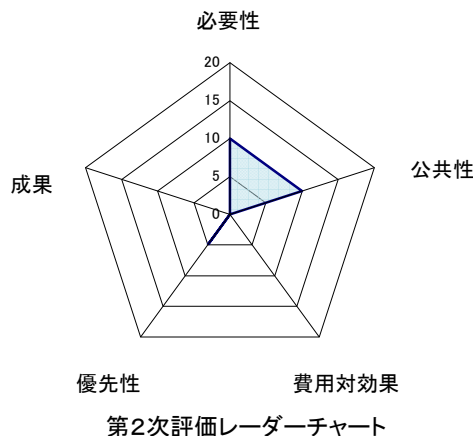
6 第2次評価(修正・今後の方向性)

(1)項目別評価及び全体評価 ※評価基準等は、第1次評価と同じ

評価	合計評価点	(1)必要性	(2)公共性	(3)費用対効果	(4)優先性	(5)成果	全体評価(100字以内)
2	25	10	10	0	5	0	経営体力の弱っている市内事業者への支援の必要性は、会員にとどまらない。市としても行うべきものだが、それが商工会議所によるこの事業で可能なのか。

(2)評価コメント

評価の補足・修正理由など(300字以内)
市内中小事業者の今後はさらに厳しい。商工会議所への働きかけを強め、役立っていただくほかない。



(3)今後の方向性

評価	評価基準	判定理由(200字以内)
3	5 拡充する 4 現状のまま継続する 3 改善・効率化し継続 2 見直しのうえ縮小する 1 休止・廃止	先方の組織の体質やあり方に対しては、指摘し続けるほかないが、少なくとも市は、具体的に「何を」いくらで頼んだのか、見合った成果をどう計るのか、頼んだ何ができるしていないのか等の検証を次につなぎ、委託元としての責任を果たしてほしい。

※特記事項(200字以内)

平成21年決算特別委員会 事業評価シート

会派名： 民主党TAMA

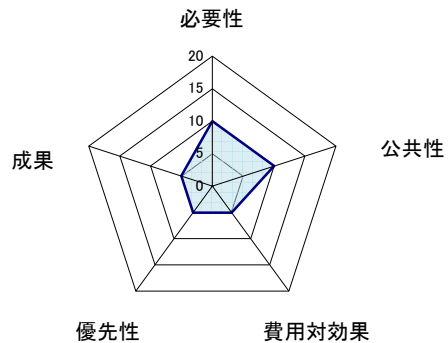
No.	予算科目	事業名	事業報告書詳細ページ
9	商工費	多摩商工会議所補助事業	844

1 項目別評価（事前評価）

評価項目	評価基準（該当右欄に○）	評価点	評価コメント（100字以内）
(1)必要性 (市民ニーズ)	①きわめて必要性が高い(20点) ②必要性が高い(15点) ③どちらかといえば必要性がある(10点) ○ ④必要性が低い(5点) ⑤必要性がない(0点)	10	地元経済の活性化は必要。商工会議所がどのような役割を果たしたのかを明らかにする必要あり。
(2)公共性 (市が行わなければならないか)	①市が行わないといけない(20点) ②公共性が高い(15点) ③どちらかといえば市が実施(10点) ○ ④公共性が低い(5点) ⑤公共性がない(0点)	10	中小企業の経営支援は、まさに商工会議所の役割である。補助金のあり方は常に問われなければならない。
(3)費用対効果 (コストに見合った成果があるか)	①きわめて効果的である(20点) ②効果的である(15点) ③どちらかといえば効果的(10点) ④どちらかといえば非効果的(5点) ○ ⑤非効果的である(0点)	5	現下の厳しい経済環境のもと、経営改善につながった中小企業がどれだけあったか、倒産回避できた企業がどれだけあったか。
(4)優先性 (他事業に優先し実施する必要があるか)	①きわめて優先性が高い(20点) ②優先性が高い(15点) ③どちらかといえば優先性がある(10点) ④優先性が低い(5点) ○ ⑤優先性がない(0点)	5	本来、中小企業の経営支援は、商工会議所への補助だけではないはず。市自らの商工政策を描ける人材と力量があれば、そちらにぜいを投入した方が効果的かも。
(5)成果 (目標の達成状況)	①きわめて成果があがっている(20点) ②成果があがっている(15点) ③どちらかといえばあがっている(10点) ④どちらかといえばあがっていない(5点) ○ ⑤成果はあがっていない(0点)	5	補助金投入額と成果が明確ではない。市の経済政策の中での位置付けを明確にする必要がある。

2 全体評価（事前評価）

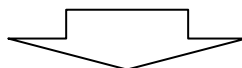
全体のバランス・事業の位置づけなど(200字以内)



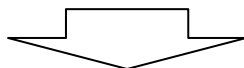
第1次評価レーダーチャート

3 第1次評価（事前評価）

評価	評価基準	合計評価点	判定理由(150字以内)
2	5 きわめて良好である 80点以上	35	
	4 適正である 60～79点		
	3 おおむね適正である 40～59点		
	2 問題がある 20～39点		
	1 不適正である 19点以下		

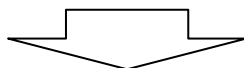


4 決算審査における確認事項 (300字以内)



5 現在の社会状況等

市の財政状況・国及び都の動き・市民生活などをふまえた、改善・効率化・見直しの方向性(200字以内)



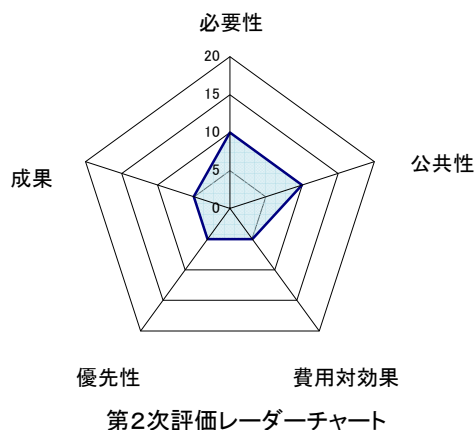
6 第2次評価 (修正・今後の方向性)

(1)項目別評価及び全体評価 ※評価基準等は、第1次評価と同じ

評価	合計評価点	(1)必要性	(2)公共性	(3)費用対効果	(4)優先性	(5)成果	全体評価(100字以内)
2	35	10	10	5	5	5	

(2)評価コメント

評価の補足・修正理由など(300字以内)



(3)今後の方向性

評価	評価基準	判定理由(200字以内)
2	5 拡充する 4 現状のまま継続する 3 改善・効率化し継続 2 見直しのうえ縮小する 1 休止・廃止	議会全体の評価でも成果が上がっているとはいえない現状を踏まえ、補助の継続を前提にするのではなく、現状の成果をしっかりと受け止めて、税金の使い方を判断すべき。

※特記事項(200字以内)

平成21年決算特別委員会 事業評価シート

会派名： あおぞら

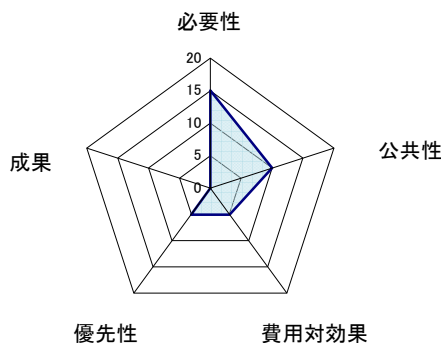
No.	予算科目	事業名	事業報告書詳細ページ
9	商工費	多摩商工会議所補助事業	844

1 項目別評価（事前評価）

評価項目	評価基準（該当右欄に○）	評価点	評価コメント（100字以内）
(1)必要性 (市民ニーズ)	①きわめて必要性が高い(20点) ②必要性が高い(15点) ③どちらかといえば必要性がある(10点) ④必要性が低い(5点) ⑤必要性がない(0点)	○ 15	市と共同して市内の商工業の発展の為に必要性は高い。
(2)公共性 (市が行わなければならないか)	①市が行わないといけない(20点) ②公共性が高い(15点) ③どちらかといえば市が実施(10点) ④公共性が低い(5点) ⑤公共性がない(0点)	○ 10	商工会議所の公共性は高く、その事業について、税金投入する事について内容をよくし、精査する必要がある。
(3)費用対効果 (コストに見合った成果があるか)	①きわめて効果的である(20点) ②効果的である(15点) ③どちらかといえば効果的(10点) ④どちらかといえば非効果的(5点) ⑤非効果的である(0点)	○ 5	会員数は、減少しており、補助額は増加しているため、効果的とはいえない。
(4)優先性 (他事業に優先し実施する必要があるか)	①きわめて優先性が高い(20点) ②優先性が高い(15点) ③どちらかといえば優先性がある(10点) ④優先性が低い(5点) ⑤優先性がない(0点)	○ 5	現在の状況に於いては、市との連携は明確ではなく優先性は低い。
(5)成果 (目標の達成状況)	①きわめて成果があがっている(20点) ②成果があがっている(15点) ③どちらかといえばあがっている(10点) ④どちらかといえばあがっていない(5点) ⑤成果はあがっていない(0点)	○ 0	会員数は、減少しており、成果については、評価できない。

2 全体評価（事前評価）

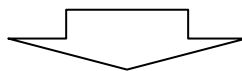
全体のバランス・事業の位置づけなど(200字以内)
商工会議所の必要性は高いが、補助の効果・成果がはっきりせず、補助についての見直しが必要である。



第1次評価レーダーチャート

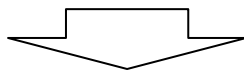
3 第1次評価（事前評価）

評価	評価基準	合計評価点	判定理由（150字以内）
2	5 きわめて良好である 80点以上	35	会員が、減少しており商工会議所の役割をはっきりさせ、活性化につとめるべきである。現在の補助については、問題がある。
	4 適正である 60～79点		
	3 おおむね適正である 40～59点		
	2 問題がある 20～39点		
	1 不適正である 19点以下		



4 決算審査における確認事項 (300字以内)

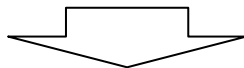
[Blank area for confirmation items]



5 現在の社会状況等

市の財政状況・国及び都の動き・市民生活などをふまえた、改善・効率化・見直しの方向性(200字以内)

[Blank area for social situation]



6 第2次評価 (修正・今後の方向性)

(1)項目別評価及び全体評価 ※評価基準等は、第1次評価と同じ

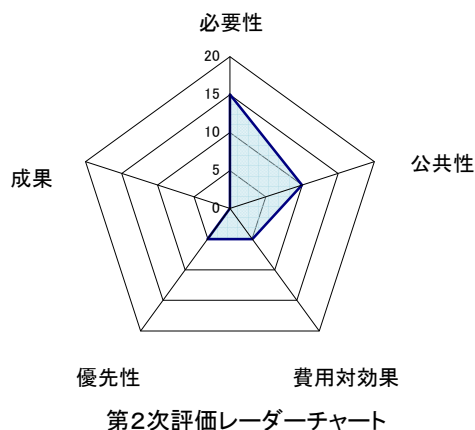
評価	合計評価点	(1)必要性	(2)公共性	(3)費用対効果	(4)優先性	(5)成果	全体評価(100字以内)
2	35	15	10	5	5	0	[Blank area for overall evaluation]

(2)評価コメント

評価の補足・修正理由など(300字以内)

多摩市の中小企業の経営力向上を真剣にサポートして頂き会員数を増やして頂きたい。

[Blank area for evaluation comments]



(3)今後の方向性

評価	評価基準	判定理由(200字以内)
3	5 拡充する	[Blank area for justification]
	4 現状のまま継続する	
	3 改善・効率化し継続	
	2 見直しのうえ縮小する	
	1 休止・廃止	

※特記事項(200字以内)

[Blank area for special notes]

平成21年決算特別委員会 事業評価シート

会派名： 日月会

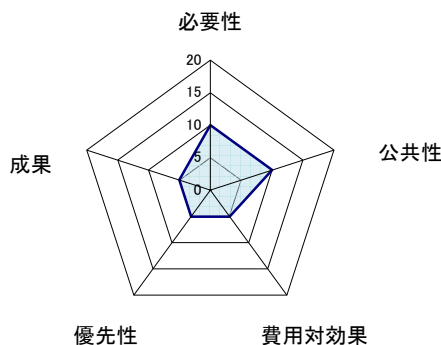
No.	予算科目	事業名	事業報告書詳細ページ
9	商工費	多摩商工会議所補助事業	844

1 項目別評価（事前評価）

評価項目	評価基準（該当右欄に○）	評価点	評価コメント（100字以内）
(1)必要性 （市民ニーズ）	①きわめて必要性が高い(20点) ②必要性が高い(15点) ③どちらかといえば必要性がある(10点) ○ ④必要性が低い(5点) ⑤必要性がない(0点)	10	
(2)公共性 （市が行わなければならないか）	①市が行わないといけない(20点) ②公共性が高い(15点) ③どちらかといえば市が実施(10点) ○ ④公共性が低い(5点) ⑤公共性がない(0点)	10	
(3)費用対効果 （コストに見合った成果があるか）	①きわめて効果的である(20点) ②効果的である(15点) ③どちらかといえば効果的(10点) ④どちらかといえば非効果的(5点) ○ ⑤非効果的である(0点)	5	
(4)優先性 （他事業に優先し実施する必要があるか）	①きわめて優先性が高い(20点) ②優先性が高い(15点) ③どちらかといえば優先性がある(10点) ④優先性が低い(5点) ○ ⑤優先性がない(0点)	5	
(5)成果 （目標の達成状況）	①きわめて成果があがっている(20点) ②成果があがっている(15点) ③どちらかといえばあがっている(10点) ④どちらかといえばあがっていない(5点) ○ ⑤成果はあがっていない(0点)	5	

2 全体評価（事前評価）

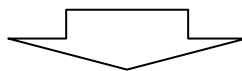
全体のバランス・事業の位置づけなど(200字以内)
商業振興において小売店舗への取り組みが低い。



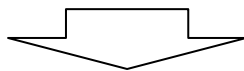
第1次評価レーダーチャート

3 第1次評価（事前評価）

評価	評価基準	合計評価点	判定理由（150字以内）
2	5 きわめて良好である 80点以上	35	
	4 適正である 60～79点		
	3 おおむね適正である 40～59点		
	2 問題がある 20～39点		
	1 不適正である 19点以下		

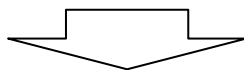


4 決算審査における確認事項 (300字以内)



5 現在の社会状況等

市の財政状況・国及び都の動き・市民生活などをふまえた、改善・効率化・見直しの方向性(200字以内)



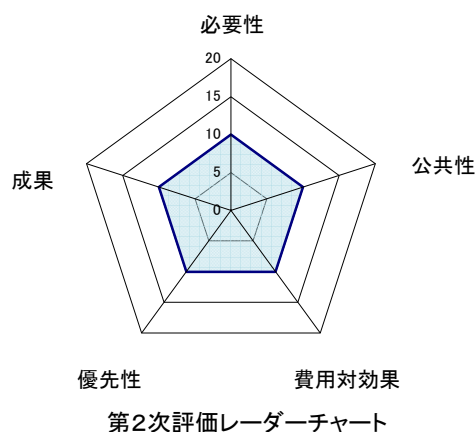
6 第2次評価 (修正・今後の方向性)

(1)項目別評価及び全体評価 ※評価基準等は、第1次評価と同じ

評価	合計評価点	(1)必要性	(2)公共性	(3)費用対効果	(4)優先性	(5)成果	全体評価(100字以内)
3	50	10	10	10	10	10	商工会議所と市行政との役割が明確になっていない。

(2)評価コメント

評価の補足・修正理由など(300字以内)



(3)今後の方向性

評価	評価基準	判定理由(200字以内)
3	5 拡充する 4 現状のまま継続する 3 改善・効率化し継続 2 見直しのうえ縮小する 1 休止・廃止	商工会議所と市行政間で会議所の見直しや、中小企業や商業振興において、小売店舗への取り組みを重視。

※特記事項(200字以内)